

みんなの

はやし
ほのかちゃん



つのだ
ふみかちゃん



いけだ
けいたくん



新型コロナウイルス感染症 感染リスクを下げるために 危機管理室 ☎(32)6280

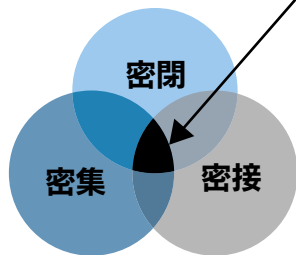
感染拡大を防ぐため、不要不急の外出を控えるのと同時に、次のことに気を付けて生活しましょう。

■3つの密を避ける

クラスター（集団）感染を防ぐため、3つの「密」が重ならないよう工夫して生活しましょう。

■集団感染のリスクが高い条件

- 換気の悪い密閉空間
密閉空間を避け、部屋の換気を励行する。
換気の目安は1～2時間ごとに5～10分程度。
- 多数が集まる密集場所
人が集まる機会を避け、集まる場合は、間隔を1～2m程度離す。
- 間近で声を出す密接場面
近距離を避け、咳エチケット（右図参照）やマスクの着用を徹底する。



■咳エチケット

咳やくしゃみによる飛沫感染を防ぐため、咳エチケットを徹底しましょう。



マスクを着ける



ハンカチなどで覆う



袖で覆う

■小まめな手洗い

いろいろな物に触れウイルスが付きやすいため、外出後や食事の前などには、必ずしっかりと手を洗いましょう。

正しい手の洗い方 手洗いの前に ●爪は短く切っておく ●時計や指輪は外しておく



① 流水でよく手をぬらした後、石けんを付け、手のひらをよくこする



② 手の甲を伸ばすようにこする



③ 指先、爪の間を念入りにこする



④ 指の間を洗う



⑤ 親指と手のひらをねじり洗う



⑥ 手首も忘れずに洗う

苫小牧市空き家等解体補助制度の募集を開始します

市民生活課 ☎(32)6303

空き家の解体を促進し、土地の有効活用を図り、居住環境の向上および地域の活性化を図るため、苫小牧市空き家等解体補助制度の募集を開始します。

対象者（次の全てに該当する方）

- ① 空き家などの所有者または相続人であること（複数いる場合は、その全員から同意を得ていること）
- ② 補助対象者の前年所得額が220万円以下であること
- ③ 市税の滞納がないこと
- ④ 暴力団員および暴力団員と密接な関係を有しない者であること

空き家などの要件（次の全てに該当する物件）

- ① 市内に存在すること
- ② 昭和56年5月31日以前に建築されたものであること
- ③ 共同住宅を除く居住用の建物で、個人が所有し、現在、居住されていない建物
- ④ 所有権以外の権利が設定されていないこと（抵当権など）
- ⑤ 国や他の地方公共団体などによる他の補助金などの交付を受けていないこと

工事要件（次の全てに該当する方）

- ① 空き家を含む敷地内の全ての建物を解体し、所在地を更地にす

ること（塀、水道、基礎、その他埋設物）

- ② 解体後、本人および3親等以内の親族が建物を建築しないこと
- ③ 市内に本店、支店または営業所などを有する、解体事業者などに請け負わせるものであること
- ④ 翌年2月末日までに工事が完了すること

補助金額 工事費の2分の1（上限50万円）

※補助金の支払いは、解体工事費用の支払い完了後になります

申請方法

市民生活課（HPでダウンロード可）で配布の申請書を、6月10日（例）～24日（例）に直接または郵送（消印有効）で市民生活課に提出 ※申請受付期間内で申請が6件を超えた場合は抽選し、結果を連絡します。6件に達しなかった場合、受付期間終了後も随時受け付けいたします

